

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
健康管理概論	相川 悠貴	講義	2		1, 2, 3	1, 2, 3, 4	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	<p>健康管理概論は、健康を保持増進し、疾病や障害を予防することを目的とする公衆衛生学の領域のうち、特に社会・環境と健康との関係を取り扱う学問である。健康管理の基本的な理論や知識を体系的に学び、自身の健康管理能力を高めるとともに、行政の健康管理活動における役割を理解する。</p> <p>本講義では、社会制度、社会環境において、自身と他者の健康を管理するための力の獲得を目的とする。本講義では、公衆衛生学、公衆栄養学、応用栄養学、臨床病態学、臨床栄養学等の栄養士関連科目の知識の復習も組み込まれる。</p>						
到達目標	<p>①健康管理に関連する制度とその必要性を理解する。</p> <p>②ライフステージ別の健康管理制度の特徴と意義を理解する。</p>						
回	学習内容						
1	日本の健康管理制度						
2	環境衛生						
3	食品衛生						
4	妊婦と胎児の健康管理						
5	乳児の健康管理						
6	幼児の健康管理						
7	児童の健康管理						
8	生徒の健康管理						
9	学生の健康管理						
10	成人の健康管理 1 : 成人全般						
11	成人の健康管理 2 : 就業者						
12	高齢者の健康管理						
13	代謝疾患						
14	運動器疾患						
15	感染症対策						
予習内容 復習内容	<p>予習：教科書の次回学習内容範囲を読んでおく。</p> <p>復習：授業内で紹介した重要箇所の読み直しを行い、理解と記憶に努める。</p>						
教科書	「NEXT 社会・環境と健康 健康管理概論 第3版」、東あかね／關戸啓子／久保加織編、講談社。						
成績評価	小テスト 5 回 (20%×5)。						
実務経験	保健所で衛生監視業務に従事した。実務経験を活かし、衛生業務の実態を理解させ、健康管理の力を向上させる。						
その他 特記事項							